

台風19号の接近に伴う降雨による防災情報（第8報）

湯沢河川国道事務所

災害対策支部【警戒体制(河川)】を解除

災害対策支援支部【警戒体制】は継続

湯沢河川国道事務所では、大雨により洪水災害対策の体制をとっておりましたが、雄物川の大曲橋観測所の水位が氾濫注意水位を下回り、神宮寺水位観測所の水位も低下する見込みであるため、10月13日（日）16時40分に災害対策支部【警戒体制（河川）】を解除しました。

なお、今後数日間、雄物川の水位は普段の水位より高くなる場合がありますので、引き続き御注意ください。

支援支部【警戒体制】は継続中です。

※アンダーライン箇所が前回からの更新箇所

◆河川水位状況(10月13日16時30分現在)

河川	水位観測所	水位	状況	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	避難判断 水位	氾濫 危険水位
雄物川	大曲橋(大仙市)	<u>3.38m</u>	<u>下降中</u>	2.50m	3.40m	6.00m	6.20m
雄物川	神宮寺(大仙市)	<u>4.54m</u>	<u>下降中</u>	3.50m	5.00m	5.50m	5.70m

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
河川	10月13日 2時40分	10月13日 3時40分	—	<u>10月13日</u> <u>16時40分</u>
道路	10月13日 0時00分	10月13日 2時00分	—	10月13日 9時00分
砂防	10月13日 1時00分	—	—	10月13日 13時00分
支援体制	—	10月13日 2時40分	—	—

※災害支部(道路)設置基準

注意体制

時間雨量30mmを超えた場合

連続雨量80mmを超えた場合

警戒体制

連続雨量120mmを超えた場合

◆所管施設の被災状況

<河川> 河川巡視の結果、異状なし

◆排水ポンプ車の支援状況

10月13日 2時40分 福島県内へ 排水ポンプ車1台 派遣

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

TEL 0183-73-3174 (事務所代表)

〈河川〉

副所長(河川担当) 小嶋 光博(内線204)

〈支援支部関係〉

防災課長 八木沼 淳一(内線281)